

宮陵会報 2008・12

Kyuu-Ryuo

No.87

発行責任者
 社団法人 宮 陵 会
 広報委員会

〒221-0802
 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
 神奈川大学内
 TEL 045-481-5661
 (内線 2451~3)
 FAX 045-413-0791
 印刷所 株式会社 江森印刷所

藤田 威さん(昭和33年貿易学科卒)
 清原基生さん(昭和33年貿易学科卒)
 藤田 貧しかったですでしたが楽しかったです。大学には自由な校風がありました。
 清原 昔と比べて、今の大学の雰囲気はとてスマートですね。



黒坂 絹香さん(平成10年短期大学部第一部商学科卒)
 中山千津子さん(旧姓 竹中・平成10年短期大学部第一部商学科卒) 学生生活が2年しかなかったので、あっという間に終わってしまったという感じです。



近藤 和彦さん(昭和62年経済学科卒) 一生付き合える友達こそ大事です。

Home Coming Day!!

Interview 学生時代の思い出 在校生へのひとこと



小林 誠さん(昭和42年応用化学科卒)
 藤田 篤志さん(昭和42年応用化学科卒)
 石井 隆さん(昭和42年応用化学科卒)
 3人とも、化学実験にあけくれた生活を送っていたそうです。おかげで専門の知識はたくさん身につけたとおっしゃっていました。



土井 裕子さん(左・昭和63年英語英文学科卒)
 関 祥子さん(中・旧姓 村井・昭和63年英語英文学科卒)
 米野 早苗さん(右・昭和63年英語英文学科卒)
 雰囲気が変わってないのが良かったです。



橋本 優子さん(平成20年経済学科卒) 横浜スタジアムへ神奈川大学野球のリーグ戦を見に行き、学生時代(応援指導部チアリーディング部に所属)を懐かしく思いました。



木田 晴康さん(昭和46年経済学科卒宮陵会香川支部) 箱根駅伝では、急激に成果を上げなくても、1990年代、徐々に成績を上げていった頃のように、少しずつ成果を上げて欲しい。

Contents No.87

- 本部だより 2
- 支部だより 2~3
- 大学ニュース 3~4
- 新理事長、常任理事選任される
 準会員ニュース 4

本部だより

【新支部長紹介】

伯耆支部
46電 安達 清

会費納入状況報告

本年8月にお送りいたしました、会費納入についてお願いをいたしまして、多数の会員の皆様からご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

1、415件(4月1日〜10月31日現在)

※会費未納入の会員には、今後、4月発行の会誌「宮陵」の送付はいたしませんので、あらかじめお知らせいたします。

箱根駅伝予選会応援記

永田 晴彦(昭58年貿易学科卒)

「大きな応援団を結集し、見えない心のタスキをつなげて行こう」

「昨年よりも進歩した応援をしよう」を合言葉に手塚体育振興委員長、宮陵会有志と打ち合わせをし、応援団を結成、予選会に臨んだ。

女性会員のつどい

穏やかな陽射しとなり春の訪れを感じる時、横浜「三溪園」を散策しながら「隣花苑」にて美味しいお食事をいただき、楽しいひとときを過ごしませんか。神奈川大学卒業生(女性)であれば、どなたでも参加できます。皆さんの参加を心よりお待ちしております。

- 日時 平成21年3月14日(土)11時〜
- 参加費 5,000円
- 申込み はがき又はFAX(045-413-0791)にて宮陵会までお申し込みください。住所・氏名・電話番号・卒年・学科を明記してください。
- 切日 平成21年1月31日(土)
- ※参加申込者には、追って詳細なご案内を差しあげます。

代議員会・通常総会開催のお知らせ

平成20年度第2回代議員会、平成21年度第1回代議員会・通常総会を下記の日程で開催予定です。通常総会には神奈川大学の卒業生はどなたでも出席することができます。なお、詳細等につきましては、5月初旬に改めてご案内をお送りいたします。

《平成20年度》

◆第2回代議員会
開催日 平成21年3月1日(日)
場所 神奈川大学16号館セレストホール
※代議員会には、代議員の方しか出席することができません。

《平成21年度》

◆第1回代議員会・通常総会
開催日 平成21年5月24日(日)
場所 神奈川大学16号館セレストホール



箱根への夢を獲得した喜びを胸に集う！

10月18日(土) AM7:00西立川駅集合。

現地には、宮陵会西多摩支部支部長、現役学生、大学職員、有志が集まり、過去最高の人数と、活気だ。

神大の応援は、他大学と比べ遜色が無いどころか、一、二を争う応援、幟の数であった。記念大会の増枠で、予選会からは、13校が出場できるが、楽なレースであるはずが無く、ハラハラ、ドキドキでスタートを待った。エース森本選手体調不良、レギュラー的場、天野選手不出場のニュースは、一層不安を募らせて

た。そんな不安は5キロ通過応援ポイントで集団で力強く走る学生達の姿で一掃され、応援団に期待と、勇気を与えた。

次の10キロ通過応援ポイントでは、さらに元気付ける助っ人達が待っていた。リーグ戦を2位で終え、明治神宮キップをかけた大事な試合を控えた硬式野球部の部員たち30名が応援へ駆けつけてくれたのだ。しかもユニホーム姿で。これこそ、カレッジスポーツの真髄。彼らは他競技にもからわず仲間同様の、打算無く心から熱く応援しているのだ。他大学の応援では見られない光景であった。この繋がりをまぶしく感じ、羨ましくも思った。社会へ出てから、忘れかけていた温かい心の繋がりが。これが青春かもしれない、ジーンと来た。この学生達の応援ポイントには、本当に勇気付けられた。この応援ポイントで我々応援団は、最高の盛り上がりで達し、ゴールへと移動し

支部だより

【島根支部】

新春1月24日土曜日松江市内で支部総会を開催予定。

3年間出雲駅伝に出場が無く寂しく思っています。広島支部も11月29日に設立されたこともあり、中国5県の会員とともに応援をしたいと考えています。支部の活性化のためにも正月の箱根駅伝でのシード権奪回を期待しています。

現在放映中のNHK朝の連続テレビ小説「だんだん」は、出雲大社や松江市が舞台です。出雲駅伝に縁が繋がるかも知れません。ぜひ観てください。

連絡先 支部長 赤水 芳仁
電話 0852-24-0750

【筑豊支部】

毎年恒例となっております支部総会を左記の如く開催予定です。多数の参加をお待ちしております。
連絡は支部長 坂井 公明までお願いします。

た。結果は見事6位通過、箱根のキップを手に入れる事が出来た。今回もドラマがあった。上武大の初出場、青学の復活。神大のチームは、スマートではなく、派手さも無い。しかし、泥臭く粘るカラーを誇りに思うし、大好きである。神大ならではのものを大切に戦って行って欲しい。

予選通過の後の輪は自然と学風が出る。若者に囲まれ、肩を組み満面の笑みで喜ぶ神大OBで溢れた。誰も皆、謙虚で温かい人々だ。これも自慢の校風。輪の中にいるだけで母校を思い出し幸せを感じる瞬間だ。本戦に向け、我々は新たな決意をした。この素晴らしい、先輩、後輩達の為今までにない、さらに大きな応援団を結集し、見えない心のタスキをつなげて行こうと。
*沿道の支部各位は昨年の応援ポイントで力強く選手を励ましてください！

【香川支部】

宮陵会香川支部総会・懇親会のご案内です。本支部総会は、毎年、箱根駅伝の復路のゴールに合わせた1月3日の午後開催しており、来年は50名の方々の参加を目指して、現在、準備を進めています。特に、初めて参加するという方々には、参加して楽しかったという印象を持って帰ってもらいたいし、これを契機に、次の行事への参加にも繋がって欲しいと、いつも思うところです。

毎年、本総会がこの時期に開催できるのは、箱根駅伝への神大の参加があればこそで、選手関係者の皆様方には大変感謝しております。今回、このような会があることを、この紙面をお借りしてPRさせていただくとともに、平成21年の総会等のご案内をさせていただきます。

日時 平成21年1月3日(土)午後12時
場所 ホテルニューフロンティア
高松市西の丸町14-7

電話 (087) 851-1088
会費 9,000円

なお、本総会については、すでに案内状を送付させていただいていますが、転勤等で香川県にこられ、事務局からお知らせができていない方も大勢おられるかと思っておりますので、出席を希望される方は、左記事務局までご一報いただければ幸いです。

お問合わせ先

香川支部事務局 中川郁夫(50貿易卒)

電話 090-7144-6405

【熊本支部】

箱根、箱根と選手の皆さんにプレッシャーをかけて申し訳ありませんが、阿蘇の火の国熊本からも応援しています。

大学ニュース

第14回ホームカミングデー 開催される

去る、10月19日(日)に、横浜キャンパス体育館にて「第14回ホームカミングデー」が開催されました。今回のメインゲストは、卒業後50年以上(昭和33年以前卒)、35年(昭和48年卒)、20年(昭和63年卒)、10年(平成10年卒)、1年卒(平成20年卒)が招待されました。またそれ以外の方も多数集まっていたが、首都圏をはじめ北海道から九州、そして海外からも参加していただき、約900名の方が会場に集まり、久しぶりの友人との再会と母校のなつかしさに会場は大盛況でした。また全体だけの懇親会だけでなく、毎年恒例となつてまいりました、クラス会、ゼミナールOB会、クラブOB会など、学生時代に一緒に過ごした仲間や先生方と思い出話を語り合い終わりが尽きないようでした。

式典では、OGであるテレビ山梨のアナウンサー大西かやさんの司会ではじまり、9月から学校法人神奈川大学の新任理事長に就任さ

さて、熊本支部総会は、平成20年1月26日に鶴屋百貨店にて盛大に開催する事ができました。総勢40名の出席。ちーっと少ななかげつて、なーんの熊本も広かけん、東西南北地区ごと年に1回地区会が開催しよります。支部長以下理事もそれぞれの地区会に出席して、います。山あり海あり温泉ありでたのしいですよ。

来年の熊本支部総会は2月7日土曜日鶴屋百貨店において午後5時から開催予定です。神大・横専の校歌と熊本支部の歌を高らかに歌い、同窓生と楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。

参加ご希望の方は支部長中川までご連絡下さい。
電話 096-324-3226

れました伊藤文保理事長の歓迎挨拶があり、神奈川大学中島三千男学長から教育改革について、課外活動の活躍についてのお話がありました。また受験生確保のための依頼がありました。その後、メインゲストである卒業生を代表して鈴木良昭氏(昭和四十八年法学部法律学科卒、昭和50年大学院法学研究科卒)から在校時より今日に至るまでの自己紹介と大学への謝辞がありウエルカムパーティーに移りました。鏡開きに続き社団法人宮陵会狩野七郎会長の力強い乾杯の発声があり、たくさん大きな懇談の輪が広がりました。

ウエルカムパーティーでは、在学生からの催し物があり、茶道研究部によるお茶の振るまいや今年11月末から海外遠征を予定している吹奏楽部の演奏、ラテン音楽愛好会による昔ながらのなじみある曲の演奏が行われ、また毎年恒例となりましたお楽しみ抽選会では、特別賞として電動自転車と液晶テレビなどがあり、会場ではいつ自分が呼ばれるのかという緊張感がたどっていました。応援指導部の迫力ある演技とエールに会場全体が注目し、一緒にエールを送る人や校歌、専門学校校歌を斉唱する人、寮歌で涙を流す人なども見えました。ここで会はお開きとなりました。

ホームカミングデー 開催にあたり

学校法人 神奈川大学理事長
伊藤 文 保

卒業生の皆様、ようこそ！想い出の母校へお越し下さいました。心より歓迎を申し上げます。

遠方からお出かけ下さっている方も多くおられると聞いており、感謝申し上げます。私は、先月23日、理事長に就任いたしました伊藤でございます。

昭和39年に神奈川大学第二法経学部を卒業したOBでございます。

いまのところ、本学の理事長という重責に、戸惑いを隠せないでいるところでございますが、神奈川大学の維持発展のために、そして、先人のおくりものである「神奈川大学」という大きな名を汚すことのないよう、決意を新たに、その責任と努力を惜しまぬ所存でございます。

さて、本日の「ホームカミングデー」の開催趣旨でございますが、日頃、神奈川大学にご支援くださる卒業生の皆様への感謝の気持ちを込めまして、学校法人神奈川大学が、社団法人宮陵会(校友会)の協賛を得まして、母校と卒業生の絆を深め旧師や旧友との語り合いを通じ、人と人との輪を広げていただくことを目的に開催しております。今年で14回目の開催でございます。

皆様には、旧交を存分にためため合つていただくようお願い申し上げます。

皆様、先刻ご承知のとおり、本学は、昭和3(1928)年、米田吉盛先生によって創立以来、今年で80年、大学へ移行してからでも60年近い歴史を刻んでまいりました。現在は、約1万8千人の学生が学ぶ全国有数の総合大学となりました。これまで多くの有為な人材を輩出し、今や18万人を超える卒業生が

各界で活躍されております。今日、この神奈川大学が一定の評価をいただいている背景には、創立者の米田吉盛先生の先見性と、多くの先人、関係各位の献身的なご尽力がございます。したがって、私どもは、現在のみならず、将来に対しても、重い責任を負っており、過去の遺産を受け継ぎ、これを将来に向けて展開していく使命を負託されていると受けとめております。改めて法人運営に課せられた責任は極めて重いことを痛感している次第でございます。

そこで、今年迎えました創立80周年を契機といたしまして、20年後、即ち、神奈川大学の100周年に向けた「将来構想」を策定いたしました。過日公表したところでございます。

現在、この将来構想を実現するため、私を責任者とした推進体制を立ち上げ、鋭意取り組んでおりまして、当面、この推進体制を中心に、諸改革を推進し、学園の更なる発展に向け、目標の着実な実現をめざすことが、最重要課題であると思っております。全国の大学は今、おしなべて少子化などによって厳しい経営環境にございます。そうした中で神奈川大学は、3年連続3万人を超える志願者を確保いたしております。とは言え、全体的に収入面での増収は期待できない状況にあり、このままでは、将来の財政状況は先細りが懸念されます。こうしたことから、将来構想におきましても、多くの学生から選ばれる大学であるために、更なる教育水準の向上もめざして、それが社会的評価を高めていくことにもなり、ひいては、長期的に安定した財政基盤の確立につながることを考えている次第でございます。

卒業生皆様の貴重なご意見ご指摘などをお願いいたします。ただ、それだけではなく、大学は、汗をかき、努力するのは当然のことですが、卒業生等関係者皆様のご支援も、また不可欠なことでもあります。

今後とも卒業生の皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新理事長、常務理事 選任される

学校法人神奈川大学評議員会は9月23日に新評議員会を開催、新に役員を選任した。続いて開催された新理事会で理事長、常務理事2名が選任された。

理事長



伊藤 文保(68) 神奈川大学卒業、平成3年6月神奈川県総務部次長兼総務

室長、平成5年4月神奈川県環境部長、平成7年6月神奈川県総務部長、平成11年6月神奈川県副知事、平成15年6月神奈川県内広域水道企業団企業長、平成17年9月学校法人神奈川大学評議員

神大フェスタ開催



11月2日(日)・3日(祝)の両日、横浜キヤンパスにて恒例の「神大フェスタ」が開催された。第10回を迎えた今年のテーマは『飛躍』

神大生と来場された人達とで共に歩んで来た神大フェスタは、今年更にたくさん笑顔と出会う為、さらなる飛躍を遂げ、踊るように楽しめるフェスタにしたいとの思いを込めた、との事で

常務理事



正野 幸延(67) 神奈川大学卒業、平成6年6月リケンテックノス(株)取締役三

重工場長、平成8年6月リケンテックノス(株)代表取締役常務、平成9年6月リケンテックノス(株)代表取締役社長、平成14年6月リケンテックノス(株)特別顧問、平成17年9月学校法人神奈川大学評議員

森 和亮(67) 名古屋大学大学院理学研究科化学専攻博士課程中途退学、理学博士(大阪大学)、平成8年4月神奈川大学理学部教授、平成19年4月神奈川大学副学



長、平成19年4月神奈川大学自己点検・評価全学委員会委員長、平成19年4月神奈川大学総合学生サポート委員会委員長、平成19年4月神奈川大学総合メディア委員会委員長

ある。

中庭での神大スター決定戦、16号館でのゼミ発表、学内全域を使つてのサークル・屋外ゲーム、東門(旧正門)から西門へ抜ける通路一帯でのフリーマーケット、飲食店他、多くのイベントが練り広げられた。又、環境への取り組みを一層強め、リサイクル食器回収を徹底していた。飲食店テントの中には六角橋商店街の方々が今年も出店され、神大フェスタと地域との交流が今も続いている事を示していた。宮陵会は「ふるさとの香り」コーナーを設け、卒業生の方々に来場カードを記入していただき、支部差し入れのみかんを差し上げて思い出話を忘れた。

記入いただいた会員数は101名となったが同期で来る方が多く、後輩のゼミ発表を聞きながら旧交を温める場を提供すると言う神大フェスタの新しい特徴が育って来ている事を感じた。

盛大に20周年記念 平塚祭開催



曇天ながらもやうやら雨も降らず平塚祭が10月25日(土)と26日(日)両日にわたって開催された。原田宝平塚祭実行委員長ほか実行委員メンバーは今年3月から何回となく打ち合わせを重ね20周年本番を迎えたとのこと。今年度のテーマは「広がる輪、つながる手」。25日(土)は記念講演として話題のピーター・フランクル氏、河合敦氏を迎え講演会を開催した。また、暗くなった夜空への30発の花火に歓声があがった。この企画は大学祭ではほとんど見ることが出来ないめづらしいものだ。

26日は数々の企画が盛りだくさん、ゲームあり、綱引きあり、そしてたくさんさんの模擬店で売り子の学生さんの声が絶えることがない。綱引きは圧巻で仮装した学生もまじり皆の笑いをさそうところとなった。宮陵会もテントをひとつ張り同窓生の参加に対応した。当日ホームカミングデー(第16回)も開催され卒業生・関係者が大学に帰ってきたのを歓迎した。宮陵会として狩野七郎会長ほか専務理事も平塚祭見学のと加わり挨拶された。

ホームカミングデーでは照屋行雄経営学部長、杉谷嘉則理学部長の学校の現状と協力のお願いの挨拶に続き、来年7月に竣工予定の建物の詳細な説明とそれぞれの支援に対し感謝の辞が述べられた。乾杯のあと談笑の輪がひろがりなつかしの学びの場で楽しいひと時を過ごした。卒業生は来年も再来年もキャンパスを訪れ母校の成長・発展をみてほしい。

準会員ニユース

スケート部スピード部門



10月25、26日に長野県で行われた第31回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会で、スケート部スピード部門が総合優勝し悲願の「大学日本一」の栄冠を獲得しました。

吹奏楽部

神奈川大学吹奏楽部遠軽特別公演開催さる

陸上競技部遠軽宿舎15周年にあたり、永年にわたる地元の支援に感謝して演奏会が遠軽町総合体育館にて開催された。

神奈川大学吹奏楽部 遠軽特別公演
陸上競技部遠軽宿舎 15周年記念

